

抗インフルエンザ薬の使用状況

処方患者の推計（企業提出資料による）

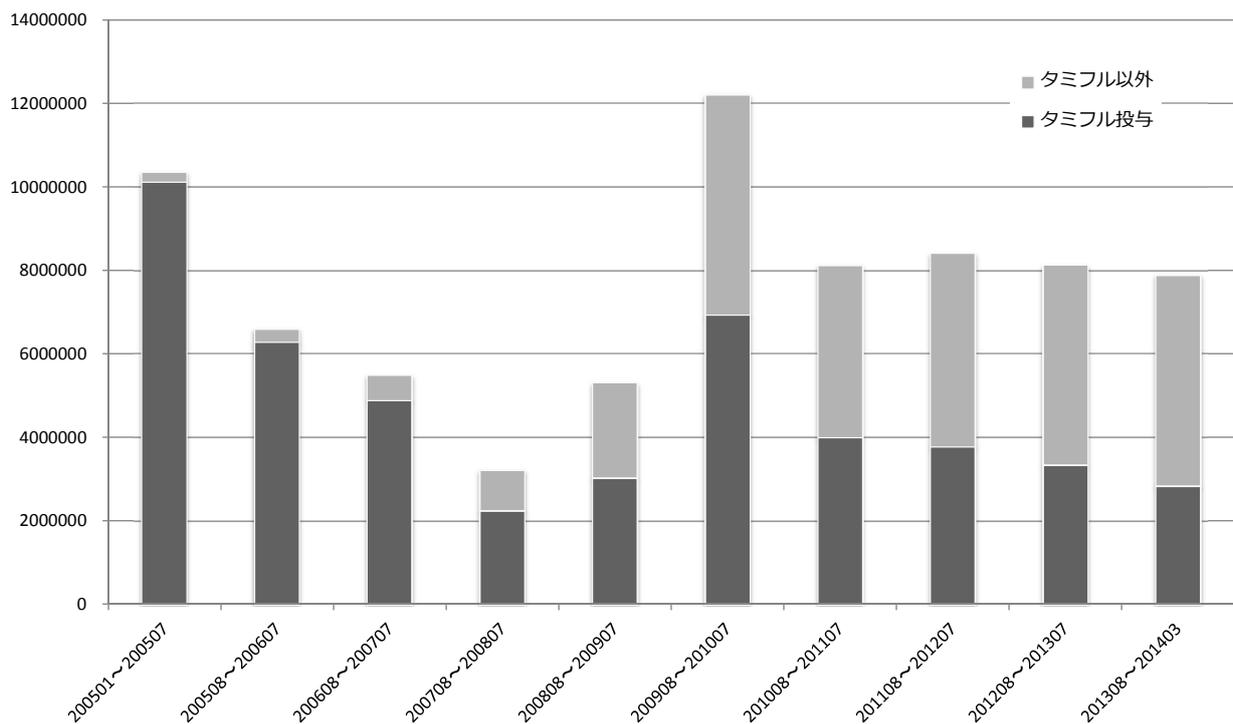
| 一般名 | 推定使用患者数（推定期間） | | ページ |
|-----------------------------|---|------------|-----|
| | 〔出典〕 | | |
| 販売名（製造販売業者） | うち 0～9 歳 | うち 10～19 歳 | |
| オセルタミビルリン酸塩 | 約 285 万人（2013 年 8 月～2014 年 3 月） 〔日本医療データセンター〕 | | 1 |
| タミフルカプセル、同ドライシロップ （中外製薬） | 約 129 万人 | 約 13 万人 | |
| ザナミビル水和物 | 約 146 万人（2013 年 10 月～2014 年 4 月） 〔日本医療データセンター〕 | | 4 |
| リレンザ（グラクソ・スミスクライン） | 約 25 万人 | 約 69 万人 | |
| ペラミビル水和物 | 約 24 万人（2013 年 10 月～2014 年 4 月） 〔JammNet〕 | | 5 |
| ラピアクタ点滴静注液（塩野義製薬） | 約 2 万人 | 約 3 万人 | |
| ラニナミビルオクタン酸エステル | 約 331 万人（2013 年 10 月～2014 年 3 月） 〔日本医療データベース〕 | | 6 |
| イナビル吸入粉末剤（第一三共） | 約 33 万人 | 約 91 万人 | |

タミフル推定処方患者

株式会社日本医療データセンターデータベースより算出

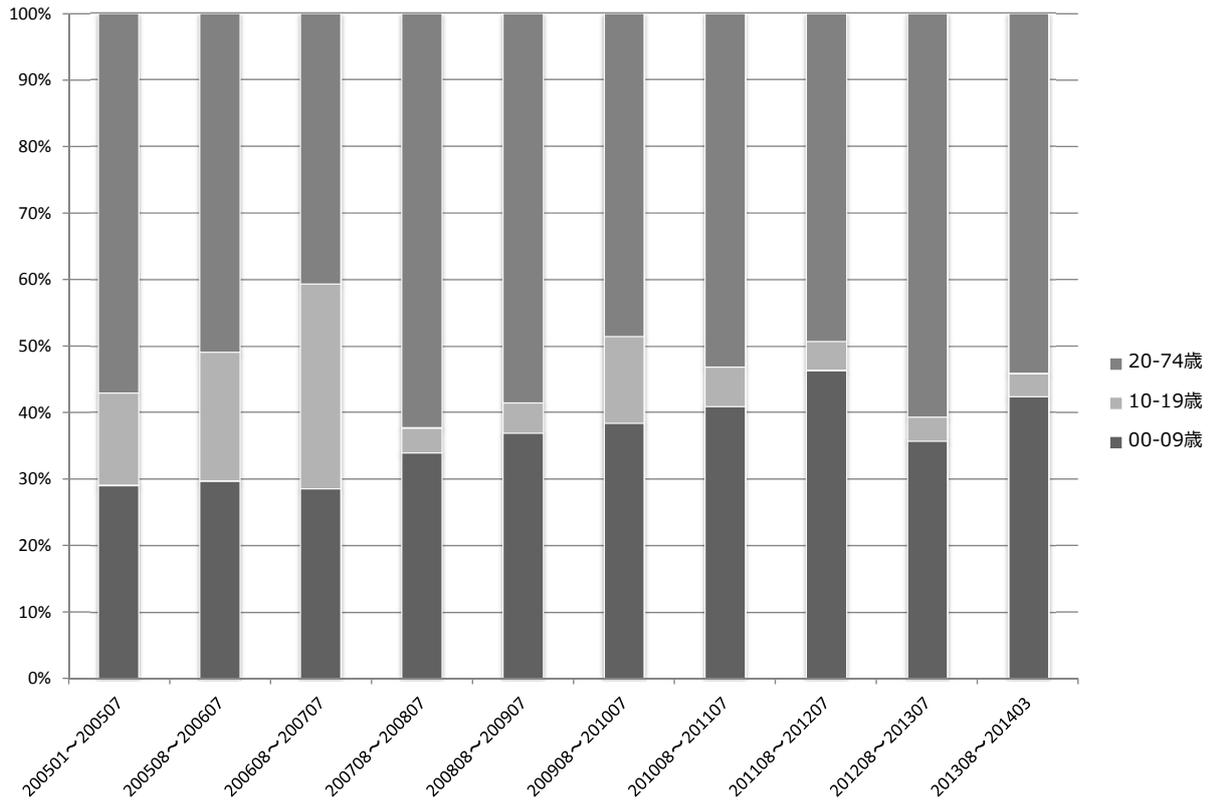
中外製薬株式会社2014年9月

年別抗インフルエンザ薬処方患者数



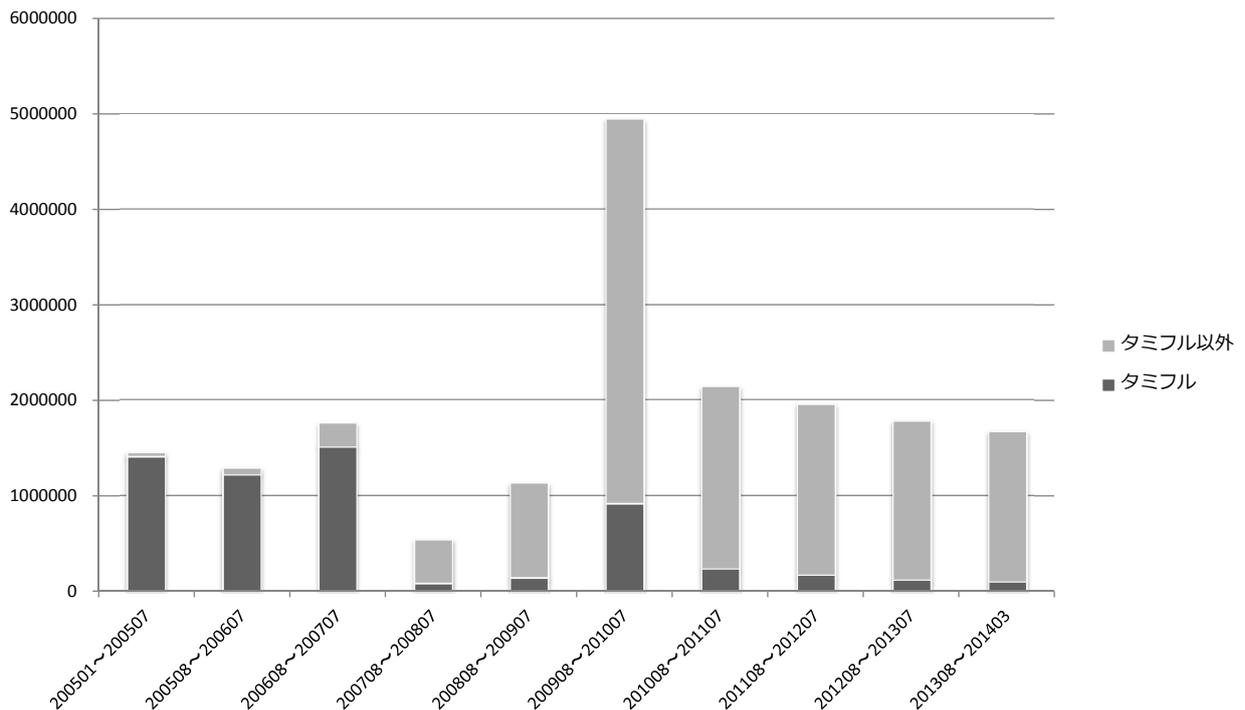
株式会社日本医療データセンターデータベースより算出

年別年代別タミフル処方患者数



株式会社日本医療データセンターデータベースより算出

10歳代での抗インフルエンザ薬処方推定患者数



株式会社日本医療データセンターデータベースより算出

